

## 市内の24時間営業のコンビニにAEDを設置しました。

長久手市消防本部

長久手市消防本部では、平成27年3月1日から管轄である長久手市内の24時間営業全てのコンビニエンスストアに、AED（自動体外式除細動器）を設置しました。

市内の公共施設にAEDは既に設置されていますが、閉館時は使用できず、AEDの設置場所においても認知度が低いことから、市民の方がいつでも使用でき、広く普及させることが課題でした。

今回のコンビニエンスストアへの設置により、いつでも使用可能となり、設置の認知度も高まることで、今後の活用が期待されます。



## 共同で消防団PR活動を実施

行田市消防団

行田市消防団は、平成27年1月10日（土）行田市役所周辺を会場に実施された「平成27年行田市消防出初式」において、埼玉県並びに（公財）埼玉県消防協会と共同で消防団PRを行いました。

この取り組みは、県内の消防団員数が減少傾向にあり、大変に憂慮される状況にあることから、消防団の一層の活性化と消防団員確保を図ることを目的として行われたものです。

当日は天候に恵まれ、多くの来場者が消防団PRブースを訪れたなか、消防団の認知度を調査するためのアンケートを実施しました。



# 消防通信 望楼 ぼうろう

## 消防ヘリコプターを活用した合同訓練を実施！

逗子市消防本部

逗子市消防本部では、平成27年2月2日（月）に「二子山ハイキングコース及び南郷上ノ山公園」において横浜市消防局航空隊及び葉山町消防本部と合同訓練を実施しました。

「葉山町及び逗子市内の二子山ハイキングコースにおいて、男性1名が斜面に滑落し負傷、また、同時に別箇所でも男性1名の急病人が発生し、ともに自力歩行が不可能、搬送に時間を要するため消防ヘリコプターを要請する」という想定で実施しました。

合同訓練を通じて、救助活動時における連携強化を図るとともに、今後の協力体制を確立することができました。



消防ヘリコプターと地上部隊による救出訓練

## 国宝松本城消防総合訓練

松本広域消防局

平成27年1月26日、国宝松本城消防総合訓練が行われました。

この訓練は、文化財防火デーの行事の一環として行われ、松本広域消防局からは、消防車両12台と人員62名が参加しました。

前日に降った雪が天守閣に残るなか、救助隊は慎重に足場を確かめながら、はしご付消防自動車による救出活動を行いました。

当日は、消防団、自衛消防隊と連携した救急・消火訓練も行われ、日本最古の天守閣を誇る松本城を守るために、今後も関係機関との連携強化を図ってまいります。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】